



谷原小だより 1月号

平成 26 年 1 月 8 日
練馬区立谷原小学校
校長 眞瀬 敦子

今年の夢は

校長 眞瀬 敦子

「長き夜の 遠の眠りの 皆目覚め 波乗り船の 音の良きかな」 この歌をご存じですか？
「なかきよの とおのねふりの みなめさめ なみのりふねの おとのよきかな」 実はこれは回文になっていて、始めから読んでも終わりから読んでも、同じ歌になるという優れもの(?)で、室町時代頃から、元日または二日の夜、七福神の乗っている宝船の絵にこの歌を書いたものを枕の下に入れて眠ると、良い夢を見るといわれてきました。

初夢に見ると縁起が良いとされるのは、「一富士二鷹三茄子」(いちふじにたかさんなすび)こちらは、江戸時代に最も古い富士講組織の一つがある駒込富士神社の周辺に鷹匠屋敷があったこと、駒込茄子が名産物であったことに由来するのだそうですが、駒込は私の生まれ育った所。子供の頃、「お富士さん」として慣れ親しんだ神社の境内の“富士山”が、久々に訪れてみればあまりに小さな石積みの山であったのに愕然としたことを思い出しますが、縁起の良いものとして古里の名前が出てくるのは、やはり嬉しいものです。

さて、平成 26 年の始まりにあたり、皆さんは何か良い初夢をご覧になったでしょうか？谷原小の夢は何といっても第二新校舎、体育館棟の完成！ですが、これが今の建築ラッシュから、どこの現場でも腕の良い職人さんが絶対的に不足しているようで、なかなか大変なことになっているようです。でも、フジタの皆さんは3月の卒業式に新しい体育館が使えるよう、作業時間を延長して、日夜頑張ってくださいっていて、北側の特別教室の窓から見ると、体育館の形がほぼ出来上がってきたのが分かります。どうやってくっつけるのか今から楽しみなのですが、2月には2棟の間に連絡橋が渡されます。そして、間の通路が“出会いの路”として整備されると、いよいよ仮囲いがとれます。正門が完成し、玄関も両面が使えるようになり、現在使っている方は校庭への出入り口専用となります。北側の大きなガラス窓からも光が差し込み、図書室も雰囲気が一変するはずですよ。

現在使用している新校舎だけでも素晴らしいものですが、体育館棟が完成すると谷原小の主な形がほぼ完成し、正に夢のような学校になります。

そのような素晴らしい器の中で、どれだけ充実した教育活動を行えるか、こちらは私達教員の頑張りにかかってくる。正に新年の始まりに当たり、身の引き締まる思いです。

全教職員でこの校舎にふさわしい谷原小の教育を進めて参りますので、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

最初に載せた「回文」ですが、知的な言葉遊びとして江戸時代から親しまれています。現代でも「軽い機敏な仔猫何匹いるか」とか「野茂のものは野茂のもの」等という傑作回文集が出ています。彼の村上春樹もお正月の暇つぶしに「またたび浴びたタマ」という怪本(?)を作りました。(全て書名は回文) コンピューターのスイッチを切って、皆さんも家族で挑戦してみても如何ですか？

平成25年度 展覧会を終えて 図工専科 吾妻 彰

「あらわそう 自分の色や形で、感じよう いろいろなおもいを」というテーマで開催した今年の展覧会。ひとりひとりの作品づくりはもちろん、今回で最後になる旧体育館や廊下、階段なども、みんなが協力しながら制作・飾りつけをしてすばらしい会場になりました。作品もただ並べるだけではなく、工夫をして共同制作風に展示したり、空中に飾り付けをしたり、体育館周辺が別世界の空間になったようでした。

展覧会前に子供達が自分の作品を仕上げようと夢中になって作業している姿、いろいろなところに気持ちを込めて飾り付けをしている姿はとても輝いていました。また、作品を学級の友達同士であらためて鑑賞したり、兄弟学年でお互いに説明しながら鑑賞したりする時には、真剣なまなざしで友達の作品の良いところをたくさん見つけようとしていました。保護者の方と一緒に鑑賞している時に、とてもうれしそうに説明している姿もすてきでした。

二日間だけの展覧会でしたが、不思議で楽しい夢のような会場の記憶はきっと、ずっと子供達の心の中に残ることでしょう。お忙しい中、たくさんの皆様にご参観くださり、誠にありがとうございました。

図書室から

図書支援員（司書） 福田照美

4月から谷原小学校の図書室に週二日ほど勤務しています。公立図書館で勤務した経験はあるものの、学校での勤務は初めてなので、最初は戸惑い、何から始めてよいのかわかりませんでした。しかし、子供たちからパワーをもらい、先生方に助けていただいて、だんだんと自分なりの仕事ができるようになってきました。

その一つとして、2学期の読書旬間には、ブックトークを行いました。先生方に学年ごとのテーマを決めていただき、そのテーマに沿った本を紹介しました。終わった後はどのクラスの子供たちも紹介した本を読みたいと言いに来てくれ、手応えを感じました。

今後は、自分の技量をさらに磨き、よりよい図書室にしていきたいです。

～ ブックトークのテーマ ～

- | | | | |
|-----|----------|-----|----------------------|
| 1年生 | はたらくじどう車 | 4年生 | 10 years old 二分の一成人式 |
| 2年生 | 日本のむかし話 | 5年生 | 先人の知恵に学ぶ |
| 3年生 | 世界の名作 | 6年生 | 戦争と平和 |

1月の行事予定

－1月－

- | | |
|---|--------------------------------|
| 8日（水）2学期後期始 給食始
健康の日 午前授業
計測2年 席書会3年 | 20日（月）クラブ活動 |
| 9日（木）計測4年 安全指導
席書会4・5・6年 | 21日（火）6年社会科見学
1年ひかり幼稚園との交流会 |
| 10日（金）美化日 計測3年 | 24日（金）校内書き初め展終 |
| 11日（土）計測1年 学校公開日⑦
校内書初め展始 4時間授業
校区育成会もちつき | 25日（土）連合書き初め展始（26日迄）
於練馬美術館 |
| 14日（火）委員会 計測6年 | 27日（月）クラブ活動 |
| 15日（水）避難訓練 集団下校（5校時）
計測5年 | 29日（水）4年伝統工芸体験 |
| 16日（木）道徳地区公開講座4～6年
保護者会4～6年（6校時） | 31日（金）3年社会科見学 |
| 17日（金）道徳地区公開講座1～3年
保護者会1～3年（6校時） | |
| 18日（土）連合図工展始（23日まで）
於練馬美術館 | |

－2月－

- | |
|---|
| 3日（月）委員会 避難訓練 |
| 4日（火）美化日 |
| 5日（水）健康の日 |
| 6日（木）安全指導 新1年生保護者会
1・2年生午前授業 |
| 8日（土）学校公開日⑧ クラブ活動
1～3年生3時間授業
4～6年生4時間授業 |

もちつき大会

谷原小学校校区育成会によるもちつき大会が今年も1月11日（土）に行われます。当日は第2土曜日ですので、学校公開日となっています。ご来校の際は、ぜひ児童がもちをつく様子をご覧ください。場所は校庭（雨天時は体育館）です。予定時間は、下表の通りです。

なお、もちつきは授業と並行して行われますので、餅の用意や進行の具合で時間が前後することもあります。あらかじめご了承ください。

児童は、当日は出来上がった餅を学校で食べます。自宅から「箸（持ち帰ります）」と「水筒（中身は水かお茶）」を持たせてください。

時 間	学 年
9 : 3 0 ～	1 年⇒2 年
1 0 : 1 0 ～	3 年⇒4 年
1 0 : 5 0 ～	5 年⇒6 年

教室だより（各学年・専科より）

1年生

「足はべったん、背中ピン！おなかと背中にぐうひとつ・・・」これは、椅子に座って文字を書くときの姿勢を正しくする合い言葉です。入学して初めて鉛筆を持ちひらがなを練習した頃、この合い言葉をみんなで言いながら一文字一文字丁寧に書いたものでした。時は流れ、漢字・カタカナと学習することも増え、1年生も長い文章を書くようになりました。その分書くことへの新鮮味も薄れかけてきましたが、年の初めの書き初めに取り組むことで「初心」に戻れたようです。とめ、はね、はらいなど細かいところにまで気をつけた1年生の硬筆書き初めを是非ご覧ください。

2年生 成長を振り返る

今月の生活科では『あしたへダッシュ』という学習に入ります。自分の赤ちゃんのころのことや入学するまでのことをおうちの人にインタビューします。誕生の時のことや名前の由来、歩けた時、話せるようになった時のことなどを聞くことで、おうちの人への感謝や家族の大切さに気づかせたいと考えます。

また、入学してからできるようになったこと、自分が伸びたなと思うことを振り返ることで、自分の成長を確かめます。そうすることで、次の3年生への期待や将来の夢などがもてるようにしていきたいと思います。

3年生

練馬大根を収穫し、校舎の西側に葉を縛って2本ずつ干しました。北風にさらすこと10日間。円を描けるほどに水分が抜けた大根を練馬の江戸時代から変わらぬ、昔ながらの味のぬかで、たくあんに漬け込みました。大きな樽に隙間なくびっしり詰め、重い石を三つものせました。1月の半ば過ぎには、どこか懐かしい味のする、練馬大根のたくあん漬けが食べられることと思います。

3年生になって始めたばかりの毛筆。初めて長い紙に書き初めをします。1年間の学習の『こと初め』として正しい姿勢で、集中して1枚の紙に真剣に向かって欲しいと思います。この機にお家の方々も久しぶりに筆を持って、一緒に書き初めをしてみたいと思います。

4年生

新校舎になり、初めての「谷原っ子まつり」が行われました。どんなお店を出すか、どのように楽しませるか、友達と話し合いを重ね、一生懸命準備してきました。当日は、たくさんの保護者の方にお越しいただき、子どもたちは張り切って活動しました。来てくれたお客さんには、最高のおもてなしができたのではないかと思います。

12月に入り、なわとび旬間が始まりました。現在、4年生では大縄がブームです。個人で行う短縄とは異なり、みんなの力を合わせないと続かないのが大縄です。引っかかってしまっても、励ます声を掛け合い、見ていてとても微笑ましく思います。日に日に、連続で跳べる数も増えてきて、休み時間などに楽しく跳んでいました。

5年生

11月に引き続き、たくさんの行事を通して豊かに学ぶことができました。

『展覧会』では、夢の世界を作り出していた体育館を、原状復帰させるために、5年生のみんなが協力し合って働きました。大きな山台を声を掛け合って運ぶ姿にたくましさを感じました。

10日には、『音楽鑑賞教室』。練馬文化センターに行っており、東京フィルハーモニー管弦楽団の演奏を生で聴くことができました。オーケストラの音を空気の振動で感じられるほど前の席で、感動してきました。

14日は『谷原っ子まつり』。協力し合うことをテーマに、自分たちで考えてお店を出したり、他の学年のお店の工夫をたくさん見つけながら楽しみました。

17日は『社会科見学』。JALの整備工場に行き、大きな機体のそばまで降りて行ってすぐ本物の飛行機をバックに写真を撮りました。その後、ガスの科学館へ行き、自分たちの生活を支えているガスについてしっかり説明を聞いてきました。帰ってきてから新聞にまとめました。学校にお越しの際には、是非お読みください。

6年生

谷原っ子まつりでは、1組はお化け屋敷・2組はスネーク迷路・3組ミリオンズプーンを行いました。

どこの学級も楽しみながら協力して取り組み、大成功となりました。1組の「お化け屋敷」では、多くの児童が泣くほど恐るなど迫真の演技等の様々な工夫がありました。2組「スネーク迷路」では、体育館を全て使ってセッティングをし、ごみを出さないように気をつけて取り組みました。片付けも頑張りました。3組の「ミリオンズプーン」では、当初の予定とは違ったお店となりましたがみんなで協力して楽しいお店にすることができました。440名以上のご来店があり大成功でした。

1月は、社会科見学があります。昭和館・科学技術館・国会議事堂に行く予定です。現在準備を進めていますが、ご家庭でも持ち物等を確認の上お声かけください。

音楽をきく♪

12月に5年生が連合鑑賞教室に行ってきました。子供たちにとっては、普段見慣れなかつたり、聞き慣れなかつたりするオーケストラの楽器や演奏を聴いてとても心に響いたようで、様々な感想がありました。特にキラキラ光る金管楽器や小さなヴァイオリンから大きなコントラバスまで音色豊かな弦楽器などが印象的だったようです。音楽の鑑賞では、様々な意味をもった「きく」ことが大切です。

私は音楽科の授業では「きく」を「聞く・聴く・訊く・効く・利く」にわけられると考えます。例えばオーケストラの学習では、「聞く」ではなく「聴く」を意識させました。「聴く」という漢字には耳と目と心が入っています。オーケストラの楽器をしっかりと目で見て、奏でる音色をよく耳で聞き、曲の雰囲気や心を感ずるといことです。「『トランペット吹きの休日』の中でキラキラと光るトランペットの音はとても明るくホールに響き、その音の迫りに驚きながらもとても楽しい気持ちになりました。」という児童の感想は、しっかりと「聴く」学習が成り立っています。様々な音楽に触れて、「きく」能力や豊かな心を育ててほしいものです。

音楽科 後藤実穂